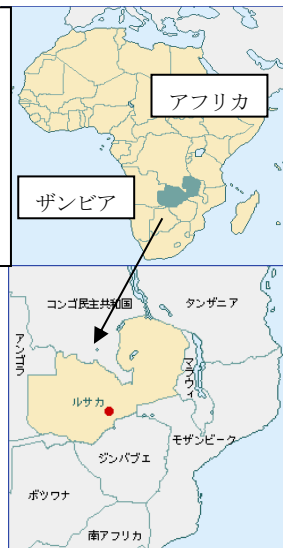


認定 NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

ORMZ ニュース第 139 号 (R5.3.7)

事務局：宮崎市生目台西 4-7-7（メール info@ormz.or.jp） 文責：日高良雄



はじめに 3月、弥生となりました。「弥：いよいよ、生：草木が芽吹く」との意味が語源であるとの説が有力だそうです。まさにあちこちで草木が芽吹いています。といっても南北に長い日本、各地では様々な風景が見られていることと思います。

そして3月は別れと出会いの季節、卒業と共に新たな道に進む方も多くおられるでしょう。新たな門出をお祝い申し上げます。

さて、ORMZ ニュース第 139 号では、ザンビア現地での新型コロナウイルス感染症の患者数や1月からの活動報告、そして現地の様子などをお届けします。

今年のザンビアは雨量が多いです。そのため巡回診療に出向く未舗装道路の状態が悪化し通行できないところもでてきて大変ですが、スタッフ一同頑張っています。詳しくは下記をご覧ください。

皆様には引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

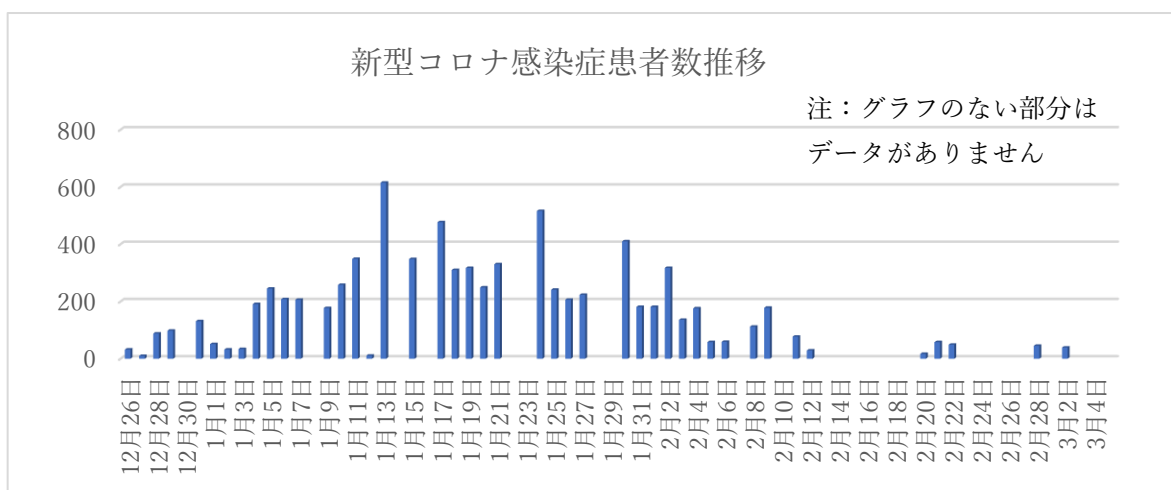
会の経過報告等

- ・総会が終了したことから、令和5年2月21日、宮崎県及び宮崎市のNPO担当部署に活動報告等の届け出を行ってきました。
- ・現在、会の新しいパンフレットを作成中です。4月には皆様へお届けしたいと考えています。

現地の状況、事務所だより（山本ひとみ）

【新型コロナウイルス感染症】

- ・患者発生数データの無い日が多いのですが、最近は感染者数が40人前後です。



【巡回診療】

1月4日 ルアノ 診療数 80 名、内マラリア陽性数 0 名 妊産婦検診 48 名 道中の診察 3 名

- ・主な訴え、疾患等：気道感染症、頭痛、腰痛などからだの痛み、胃腸炎
- ・重症例：30代男性。痔が悪化、手術が必要と考えられるためチペンビへ搬送（チペンビでは手術ができないため、リタタに搬送される予定）

- ・5歳未満の児童43名が予防接種を受けた。
- ・診療数日前、多雨のため川の水位が上がり、車は通行不可と連絡があった。しかし、前日はあまり雨が降らなかったため、川の水位は下がった。道路状況はあまり良くなかったが、実施場所までは行くことができた。

1月25日 ニャンカンガ 診療数 108名、内マラリア陽性数3名 妊産婦検診17名 道中の診察0名

- ・主な訴え、疾患等：気道感染症、皮膚疾患、腰痛などからだの痛み、胃腸炎
- ・重症例：腹水のある肝硬変のためチョングエ病院で治療中の女性。昨年12月12日に再診すべきだったが、交通費などの問題で病院に行かず。腹水がたまり、お腹がふくれている状態。チョングエ病院に搬送。
- ・5歳未満の児童の検診は92名と大勢来ていたが、予防接種が必要な児童は少なく、15名がはしか、ポリオなどの予防接種を受けた。
- ・川は増水していたものの、水位は車の通行に問題はなかった。
- ・帰路、チョングエ病院に患者さんを搬送した後、レンタカーが故障。全員ランドクルーザーに乗り合わせルサカに戻ったが、最後のスタッフを降ろした後、ランドクルーザーの左後輪タイヤがパンク。その時大雨でタイヤの交換にも一苦労があり、運転手の帰りは遅くなった。日付が変わり0時50分に帰宅。

2月1日 ルアノ 診療数102名、内マラリア陽性数5名 妊産婦検診43名、道中の診察1名

- ・主な訴え、疾患等：気道感染症、頭痛、皮膚疾患、胃腸炎、消化器疾患
- ・重症例：妊娠8か月の女性。破水があり、チペンビクリニックに搬送。
- ・5歳未満の児童46名が予防接種を受けた。
- ・雨で土が流され、道路状況は非常に悪い。
- ・道路状況が悪いため、16時出発を目標に診療。16時半になっても、診療待ちの人が多く、全員で手分けして診療および薬の手渡しにあたった。
- ・マンゴマーケット周辺からルアノセンター周辺まで、ところどころぬかるみがひどく、道路の確認→四輪駆動に切り替え→車を押す、の繰り返し。往路1度、復路2度けん引。復路2度目は2台ともぬかるみにはまり、近隣住人や牛のおかげで抜け出せた。翌日1時15分に帰着。
- ・出産間近の女性は、車が動けなくなっている間近隣の家で待機。チペンビにクリニックに到着後、まっすぐ分娩室へ案内された。

2月22日 ニャンカンガ 診療数115名、内マラリア陽性数6名 妊産婦検診20名 道中の診察2名

- ・主な訴え、疾患等：気道感染症、皮膚疾患、頭痛、腰痛などからだの痛み、う歯（口腔内疾患含む）
- ・重症例：妊娠中の女性に性感染症（梅毒）の疑い。検査ができないため、ムワプラヘルスポストに紹介。
- ・5歳未満の児童50名が予防接種を受けた。
- ・NPO 法人ロシナンテスの支援により導入された超音波検査機で、妊婦さんの超音波検査が行われた。
- ・雨が多いためか、ムワプラヘルスポスト近隣の道路が川のような状態になっていた。
- ・川の手前の土砂が雨水で流され、川への侵入が困難であった。
- ・炭を積んだトラックがぬかるみにはまっていた。よけて通り抜けようとしたこちらもぬかるみにはまってしまった。
- ・復路はニャンカンガからチテマレサに抜ける別ルートで



帰った。道路状態はムワプラヘルスポストからニャンカンガの道路より良かった。

- ・帰路、ムワプラ周辺で豪雨があったようで、水たまりがひどくなり乗用車は通行不可の状態であった。

3月1日 ルアノ

・道路状況が悪く、雨で土が流され、山の傾斜面側に大きな溝ができているところがある。道路幅が非常に狭くなり、車の通行が難しいことから中止の決断をした。

・現地の人たちと連絡を取り合い、道路補修や降雨量などタイミングを見て次回巡回診療日を決める予定である。

【事務所の様子から】

- ・新しい月の始まりは、ランチ食材の購入の日。
- ・肝も足もすべて無駄なくいただけるので、生きている鶏を買います。ムテンデレのマーケットでは、新鮮な野菜が入手できるので、野菜もある程度まとめ買い。
- ・鶏を絞めて捌いて、野菜を処理して。メードさんは大忙しです。



賛助会費の納入と寄附受領証明書の送付について

・2023 事業年（1月から12月）が始まりました。賛助会費（個人一口5000円、団体一口10000円、一口以上）及びご寄附（金額は問いません）のご協力をよろしくお願いします。

・当法人は認定NPO法人であり、ご寄附（賛助会費含む）をいただいた際には翌年の確定申告で税制上の優遇措置を受けるための寄附受領証明書（賛助会費も寄附金と同様税控除の対象）をお届けします。

- ・ご不明の点は日高（info@ormz.or.jp または hidaka1956@gmail.com）までご連絡ください。

★郵ちょ銀行からの振替 口座記号 01720-9 口座番号 126351

加入者名 NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

★他の金融機関からの送金 郵ちょ銀行 店名：一七九 口座記号：01720-9 口座番号：0126351

加入者名 NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

カナ名称 トクヒ) ザンビアノヘンチイリョウヲシエンズルカイ

令和5年（2023年）も多くの皆様のご支援を心からお願い申し上げます。